

当事務所代表司法書士 水谷英二 編集

# 『権利としての社会保障 社会保障の上手な利用法』

発行 社会保障問題研究会

定価 1冊 700円  
送料実費（1冊の場合215円）

（はしがきより抜粋）

本書は2014年11月2日実施された第34回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流集会in広島における鹿児島大学教授 伊藤周平先生の「社会保障の危機と権利としての社会保障の確立に向けて」と題する記念講演と2日目の午後オプション企画として実施された社会保障問題研究会セミナー

（1）高齢者、障害者の虐待の現状と支援の方法について  
報告者 弁護士 土井裕明（滋賀弁護士会）

（2）高齢者介護と地域包括ケアシステム2025年に向けた地域づくりとして  
報告者 中西大輔（所属）滋賀県南部福祉事務所

（3）そしてこの2本の報告を受けて行われたコーディネーター野洲職員 生水裕美さんを中心とするパネルディスカッションを1冊にまとめたものです。  
2025年に向けた地域づくりの各報告は今も実務の最前線で闘っておられる専門家の方々の実践報告であり、私達の今後の実務と運動に欠くことの出来ない知識として皆様に身につけて欲しいものです。本書が全国で社会保障問題に取り組む相談員の方々に少しでもお役に立って頂けることを期待しています。

（目次ばっすい）

## 1、記念講演

- 社会保障制度改革の問題点
- 消費税の増税と社会保障の削減
- 法人税減税のための消費税増税
- 物価は上がるのに年金は下がる
- 社会保障を充実させるとは戦争をさせない国にすること
- 行き着くところは「棄民」政策
- 貧困率の推移と子どもの貧困対策法
- 給付型奨学金の導入は見送り
- シングルマザーの貧困
- 貧弱な社会保障制度
- 消費税増税とはうらはらに自己負担増大
- T P P参加の悪影響
- 消費税増税と労働者派遣法の関連性
- 新段階に入った社会保障改革－「棄民」政策への転換か？
- 社会保障の財源について対案を示す
- 社会保障を充実させる運動は平和運動である

## 2、社会保障問題研究会セミナーパネルディスカッション

.....

申込先：水谷司法書士事務所

TEL 052-916-5080 FAX 052-911-3129